




## 実績報告

事業名	START Box ササハタハツにおける利用者及び地域交流イベント
会場	START Box ササハタハツ(笹塚・幡ヶ谷)
実施日	2023年8月27日(日)15:30~18:00 (15:30~16:00 アーティスト交流会、17:00~18:00 オープンアトリエ)
参加者数	アトリエ利用アーティスト6名、オープンアトリエ来場者23名(延べ人数)
概要	START Box ササハタハツを利用しているアーティスト同士が交流する機会をつくとともに、自身のスペースに作品を展示し、自由に鑑賞してもらうことで、地域住民等との交流を図るオープンアトリエを開催。
写真	<div data-bbox="212 562 887 1010"></div> <p data-bbox="922 595 1198 629"><b>&lt;アーティスト交流会&gt;</b></p> <p data-bbox="922 645 1378 819">交流スペースにて、アトリエを利用しているアーティスト同士がお互いの活動を紹介しました。作品や使用素材等についての質問が多くありました。</p> <div data-bbox="212 1021 900 1536"></div> <p data-bbox="922 1055 1166 1088"><b>&lt;オープンアトリエ&gt;</b></p> <p data-bbox="922 1104 1378 1234">アトリエの中では制作途中の作品が飾られ、来場者がアーティストとも交流ができる貴重な機会となりました。</p> <p data-bbox="922 1249 1378 1379">多くの来場者が作品や活動について、興味津々にアーティストと会話をしていました。</p> <div data-bbox="204 1547 903 2074"></div> <p data-bbox="922 1581 1161 1615"><b>&lt;イベント終了後&gt;</b></p> <p data-bbox="922 1630 1378 1850">アーティスト同士が自発的にお互いのアトリエを訪問し、実際の作品を前にして細かな質問等をしていました。このイベントを通して、交流が深まった様子でした。</p>

# START Box

ササハタハツ

6名の  
アーティスト  
が参加！  
※詳細は裏面

# オープンアトリエ開催 入場無料！

日程 令和5年 **8月27日(日)**

時間 **17:00~18:00**

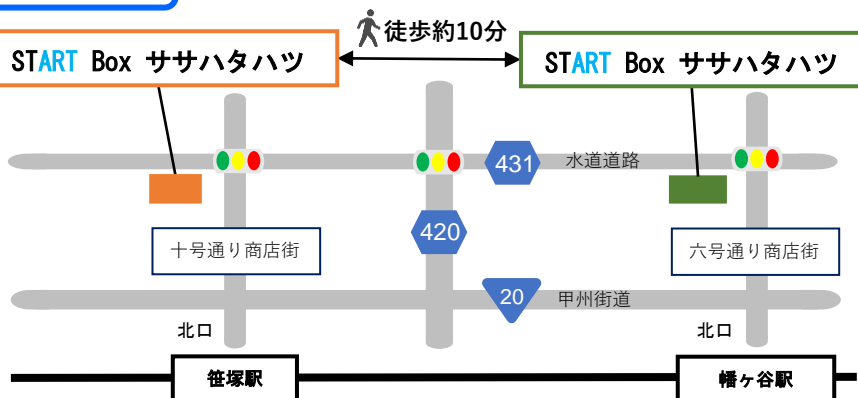
※当日の状況により変更する場合があります。

会場 **START Box ササハタハツ**

参加費 **無料** (予約不要・直接会場にお越しください)

概要 **絵画、彫刻、テキスタイル、インスタレーションなど様々なジャンルの若手アーティストの創作スペースをご覧いただけます。**  
在室しているアーティストと、交流することも可能です。

## アクセス



## START Box ササハタハツとは

水道道路沿いにある笹塚・幡ヶ谷の都営住宅の空き店舗（6区画）をアトリエ等に整備し、若手アーティストに提供することで継続的な創作活動を支援する事業です。

《公式ウェブサイト・X(旧Twitter)》



※悪天候等により、開催を見送る場合がございます。最新情報は公式X(旧Twitter)にてお知らせします。

## 笹塚

渋谷区笹塚2丁目42番  
都営笹塚2丁目アパート42-15号棟1階  
交通：京王線「笹塚駅」から徒歩約6分

## 幡ヶ谷

渋谷区幡ヶ谷2丁目52番  
都営幡ヶ谷2丁目第2アパート52-1号棟1階  
交通：京王新線「幡ヶ谷駅」から徒歩約7分  
※両スペースとも駐車場・駐輪場はありません。

## 【問合せ先】

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部企画課 TEL: 03-6256-8853 E-mail: rekibun\_promo@rekibun.or.jp

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

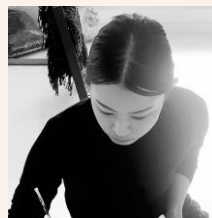


## 笹塚

### 西村 祐美 (にしむら ゆみ)

1984年福岡県生まれ。多摩美術大学情報デザイン学科卒業。  
Web制作会社、映像制作会社勤務後、アナログへの回帰を試みる  
中で染織を独学。

【受賞歴】 SICF22 保坂健二郎賞(2021)、Arte Laguna Prize  
ファイナリスト(2021)、Independent Tokyo 武石太郎賞・石橋  
高基賞(2019)など



「NR60\_01」  
2023年

素材：綿、麻、アクリル、パネル、600 x 600 x 55mm

### SAKAMOTO ENTERTAINMENT

1997年熊本県生まれ。多摩美術大学統合デザイン学科卒業。  
素材を研究し、新たな視点からものを見つめ直しデザインやア  
ートに落とし込む。

【受賞歴】 muni art award 2022ファイナリスト。アートオリン  
ピア2022入選。長亭GALLERY展2022入選。SHIBUYA AWARDS  
2021入選。第3回KYOBASHI ART WALL art competition優秀賞



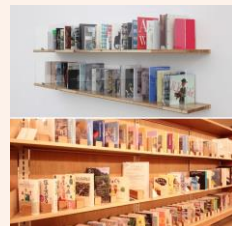
「RUBBER BANDS COLLECTION」

2019年

素材：輪ゴム

### 山本 未知 (thirdkindbooks)

日本大学生産工学部 創生デザイン学科 スペースデザイン専攻 卒業。  
現在 thirdkindbooks という名前で活動中。本との出会いや関わる  
環境に新たな可能性を提案している。その他アートプロジェクトの  
企画・展示構成や設営、アーカイブ映像制作など。今年10月より開  
催予定の「さいたま国際芸術祭2023」市民プロジェクトでは空間  
デザイン、アーカイブ映像を担当する。



■上：「群馬青年ビエンナーレ2019」

群馬県立近代美術館の本展にて、これまで当美術館で開催された  
展覧会の全図録を借用し表紙を展開して並べた作品。(Yu Oharaとの共同制作)

■下：「さいたま国際芸術祭2020」  
芸術祭の旧大宮図書館会場にて、計画したSACP(さいたまアートセンタープロジェクト) ROOMに  
関わる様々な参加者が持ち寄った本を閲覧できるライブラリー空間を制作。

## 幡ヶ谷

### 中山 琳太郎 (なかやま りんたろう)

2000年東京都生まれ。日本大学芸術学部美術学科彫刻コース  
卒業。粘土やスタイロフォームなど可塑性のある素材を用い  
て立体作品を制作する。自身が生活の中で発見した感覚や景  
色を、幼少期の曖昧だった感覚や景色とリンクさせ、作品を  
通して再構築する。

【受賞歴】 公益財団法人 北野生涯教育復興会彫刻奨学生



「nomadic list」

2022年

素材：発泡スチロール、石粉粘土、アクリル絵の具 140×90×130cm

### 澁木 智宏 (しぶき ともひろ)

北海道小樽市出身。武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業。  
日常の暮らしの中で個々に記号として認識されている物事を、  
連続性・集合性・一体性の観点から捉えなおすことに関心を持  
ち、制作活動を行う。近年の主な展覧会に、「MMMみなとメ  
ディアミュージアム2020→2021」、「UNMANNED 無人駅の  
芸術祭」など国内外で発表を行う。



「隣の景色」

2021年

Film on Windows ひたちなか海浜鉄道車内

### 天草 ミオ (あまくさ みお)

埼玉県生まれ。武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻修了。  
透明なフィルム紙の裏側から描く、レイヤーが逆転したペイン  
ティングのほか、ドローイング、陶を制作する。「視線」や「見  
られるもの」、「内と外のあいだ」をキーワードに、記憶や物語、  
歴史を重ねあわせた作品を作る。9月末よりCenter line art  
festival Tokyo 2023の「Space Sharing Program」に参加。



「Party Night」

2022年

素材：和紙、アクリル絵具、土、その他